

サルハ、ジブンカワルカタアヤマリマシタ。(三〇頁)

となつてゐます。國民學校に於ける教材としての「サルトカニ」の扱ひ方は幼稚園のお話に於ても大いに注目すべきことだと思ひます。

以上、具體的なお話の例を二、三に限つてとりあげましたが、幼児に適當な話を選んだならば、どの話をするにしても、先づその話を自分のものにするのが第一だと思ひます。自分のものにするとは、話の筋を知り、それを明確に記憶することのみではありません。話そのものを自分の心に感じることです。さうすれば、話の文章に左右されることなく、自分の言葉として、熱を以て、最も適切なリズムを以て、端的に話すことが出来ませう。かうしてなされたお話は聞く子供の心の眞實に觸れ、子供の心を培ふと共に、話し手自身の心も培はれてゆくものだと思ひます。

### 幼稚園の手法の導き方

## 及川ふみ

幼稚園はすべて幼児の天地である、朝登園してお歸りまで相當に長い時間をあきる事なく、楽しく、面白く、遊びつゞけてゐるのである。定められた保育事項を、この間に巧みに組み入れて、より楽しく、より面白く遊ばせるところに保姆その人の手腕のふるひ所があるのであらう。様々の保育事項をただそれだけの保育事項として形式的にのみ配列して保育案をたてるのは最も簡單なものであるが幼児たちの立場から考へると誠に不親切なやり方と

いふのであらう。滋養の多い食物も調理の方法によつて一段と養價を増大するものと、又あべこべにその効果を半減するものが出来るわけと同じやうな事であらう。

唱歌、遊戯、お話などの保育項目は、それ自體が幼児たちに、はたらきかけるものである。幼児たちはこの興味の中にひきつけられて面白くなるのであるが、手法の方はこれ等と反對に幼児自身が積極的に作るものであるからその指導法についても餘程留意して幼児自身の興味といふ事を考へなくてはならない。外部から受ける事項のみ多いこの保育項目に對し、自分から作り出す力を本體とした手法はその効果の大きさと比例して、その指導法も亦簡單ではないのであらう。

### 一、物を作る興味を養ふ事

大人の場合にもよくある事であるが、他人のする仕事を見て、仕事の興味をひきおこす事が大切なことである。仕事をする人は外から見たところではわからないところに苦心するところもあり、工夫するところもあつて、仕事を傍觀するものゝ様に興味にのつてしてゐる時ばかりではないが、とにかく他人が仕事をしてだん／＼に出来上つてゆく道程を眺めてゐる事は面白いものである。手近いところでは幼稚園では保姆や、年長組の幼児たちの作る様々の製作をしばしば観察させることである。

### 一、簡單な製作物をつくる事

幼児の製作程度を考へて、簡単に作れるものがよい。興味をもつて作りかゝつても製作が複雑である時は途中で興味がなくなるばかりかこれはいとふ様になる。ことに新入幼児たちの製作に對

する興味などは極めて淡いものであるから入園當初の手技の指導法には一層の注意がはらはれなくてはならない。

粘土製作にしても入園後はじめて粘土をいぢつて見るといふ幼児もあるのであるから、初めは極めて簡単な材料を選んで誰にでも出来るものをさせなくてはならない。大きい粘土のかたまりを少しづつとつて、まるめていくつものおだんごにするだけでも一つのお仕事である。又鉄仕事などにしても、始めはたゞ鉄をもつて紙を切るといふだけでよいのである。出来るものを期待せずに、紙を切る遊びをすると云ふ事である。要するに始めは容易な材料を與へて、幼児たちが仕事に對しての自信をもたせる事が最も大切なことである。

### 一、指導者が巧に製作する有様を幼児に充分にみせる事

幼児たちは大人の仕事をよるこんで見てゐる事が多い。大して自分に關係のないものでもそうであるが直接に幼児にしたしみのあるものを作つてゐる時などことに興味の深いものである。巧みに物を作る様子を傍觀してゐる時は、その仕事がかやすくつくられる様に見えてそこに製作慾といふものが自然に湧きあがつて来るものである。

人には器用、不器用があつて、保姆が必らずしも器用のものばかりでもない。業の巧拙にかゝはらず仕事に對しての熱意のあらはれは見てゐるものを少からず惹きつけさせ得るものである。ましてや興味をもつて自分たちの直接に關係のある品物が作られてゐる間は幼児たちはどんなに喜んで觀察するところとなるであらう。

### 一、製作には適當の時間がよい

作品に對して製作にあきながらす事は決してよい結果が得られない。遊びの興味も全くない事になる。製作には適當の時間といふ事を考慮して作らせなくてはならない。手技はあまり永い時間とどけてする事は考へなければならぬ。かさの廣いものなどでもする事それ自身は簡單でも分量の上で多いとあきて來るのである。保姆はたえず幼児たちの製作する様子を觀察して適當の時に仕事をうち切る事にするのがよい。

### 一、一つ仕事を連續して作る樂しみを養ひたい

またまつた仕事は一度や二度では容易には出来ない事が多い。仕事の一部分をだんぐりに樂き上げる様にする興味を養ふ事が大切である。適當の時にくぎりをつけて、又次の時にその續きをつゞけるといふ事はその仕事に忠實なやり方であつて充實したものがつくられる。

### 一、手技をする時を度々にして種々のものを作らせる事

一つ一つの手技が作品らしくまとまらなくても作る事が面白くて、度々これをくりかへしてゐる時は、自然とどつくるものも上手になる。

### 一、作らせる手技の題材は幼児に直接に關係のあるもの、興味を

#### ひくものである事

作るものが幼児たちに直接に關係のないものは興味もないのであるから、つくる材料を考へて幼児の喜びそうなものを選びべきである。

### 一、製作に必要な材料を出来るだけ豊富に與へる事

度々手技の時間をつくる事も材料を豊富に與へなくては出来な  
い事である。一時に與へる材料も出来るだけ充分に與へたい。大  
さなども程度問題であるけれどもあまり小さいものばかり作らせ  
ない事である。

この材料を豊富に與へる事は自然に經濟的に關係のあることで  
あつて經濟の許す範圍でといふことになる。材料は新しい材料  
が必ずすよいとばかり限らない。時局柄資材を大切にしなければ  
ならないといふ事を云はずして幼児たちにも實行でみせて、大い  
に利用厚生之道をひらかななくてはならない。

ボールの空箱、木の空箱、包紙、古端書、古封筒、組類、古雜  
誌、古新聞紙などそれ／＼に幼児の手技の材料として誠によいも  
のである。ボールの空箱、木の空箱などは箱自身そのまま利用  
するのには調法である。ボールの厚紙から箱を作るとなると幼児の  
力にはむづかしい仕事である、その上材料費もよほど蓄んでくる  
事である。

ボールの空箱では家を作つて遊ぶことも出来るし、動物のいろ  
／＼の種類も作ることが出来る、電車、汽車、バスなどの乗物も比  
較的簡単に作られる。又浅い箱などは單にボール紙として使つて  
もよいが立繪などの臺紙や背景などに用ひるとよい。

包紙は比較的紙も丈夫であるから、紙風船を作つたり、飛行機、  
紙鐵砲などをつくるのにもよい。

古はがきの利用は幼稚園で多く行はれてゐる様であるが、これ  
は紙の質もよく、大きな子ども幼児たちがもてあそぶのに好適の  
ものである。この古はがきで幼児たちの手技は數がぎりなく作り出

されるのである。

古新聞でもいろ／＼のものを古くから作つて遊んでおつたので  
あるが、この頃新聞粘土として様々のものをつくつて遊んでゐ  
る。

この新聞粘土の大層よい特點は出来上つたものが丈夫であるとい  
ふ事である。幼児たちが自分たちで作つた野菜でおま／＼とこが  
出来、自分たちでこしらへた動物で動物園こつが出来ると云ふ  
わけで作られたものがながくおもちゃとして遊べるのである。

自然物おもちゃ

材料を豊富にするといふ點では自然物のおもちゃが澤山にあ  
る。麥ワラ、ワラ、どんぐりの實、梧桐の實、藤の葉柄、笹の  
葉、松の葉、入ツ手の葉、落葉などいづれも幼児たちを喜ばせる  
自然物のおもちゃの材料である。

いてふ、さくら、もみぢ等の落葉、どんぐり、梧桐の實など幼  
兒たちはこれを拾ひあつめるだけでもうれしい遊びである。梧桐  
の實は豆やゴムの代用品として實に好都合のものであるから秋  
の末頃これを澤山に拾ひ集めておくと一年中豆の代りに使はれて  
重寶なものである。

一、日頃事物の觀察を充分にさせそのものゝ特徴を捕へさせてこ  
れの表現の容易に出来る様に習慣づけること

幼児の製作するものは極めて、簡單であるがその簡單のうちに  
も特徴の表現が大切なことである。この點觀察と手技は殊に密接  
な關係があるものである。

一、幼児の手技は全く幼児のみで作られなくてもよい

幼児の特技は全く幼児のみでつくらなくてはならない事は無い。大きい生徒たちの様に出来た結果を成績としてあつかふものではないのである。幼児は日常の遊びのうちにいる／＼のおもちゃがほしい時がある。汽車遊びの時などは切符があればよいと思ふ時もあるし、驛の名札、切符切、改札口などと次々とほしいものが出来て来る。そのうち幼児たちの手で出来るものもあれば、出来ないものもある。幼児たちで作れないものは保姆の方で作って與へたり、買つて與へたりする事もある。又幼児たちが要求するまでもなく保姆が遊びを観察してゐてこんなものがあればよからう、こんなものもほしいだらうとこちらからすすんで作つてやる事もあつてほしい。

#### 一、作品を大切にする習慣

幼児の作るものほどより簡単なものである。これに用ひた材料も亦輕少なものである。幼児をはなれてその作品だけとするとある意味では價値の少ないものであるかもしれない。けれどもこれが幼児自身で作つたものとしての價値は又特別のものである。日頃保姆自身も出来上つた幼児たちの作品を大事にして、幼児自身でこれによつて教へられる様にしないでほならない。

以上特技の導き方について數項を擧げて見たが要するに形にあらはれる幼児の特技は保姆自身がこれに對する興味を多くして楽しく作る實際の様子を観察させると同時によき作品の觀賞といふ事も考へなくてはならない。幼児の程度にふさはしい形のよきもの色のよきもの、など日常幼児の目にふれるところにおいてしらすしらすのうちにその影響をうけさせたいものである。

#### 潜水部隊雅懷

——東京日々所載——

いざ征かん今こそ撃たん征戰の

詔勅戴く今日は榮あり

雙の目の痛さ忘れて見張りけり

艦の安危を擔ひし身なれば

敵見えぬ轟く聲も爽かに

思はず締めて見合ふ鉢巻

#### 狂歌

五と三でいつも威張れるアメリカも

出端くじかれいつも慘々

(三三三)

#### 川柳

メリケンがメリケン食ひてあはを食ひ